

1	(1) 320	(2) 151	(3) 520	(4) 171
	(5) 30	(6) 20	(7) 74 (cm)	(8) 4 (日)
	(9) 78 (mL)	(10) 6	(11) 496	(12) 15

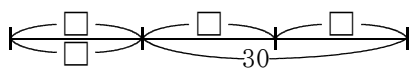
2	(1) 28 cm	(2) 156 cm
---	-----------	------------

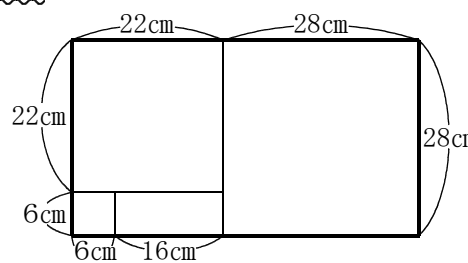
3	(1) 8 円高い	(2) 39 円
---	-----------	----------

4	(1) 6 れつ目	(2) 77
---	-----------	--------

5	(1) きいろ い服	(2) 3 人
---	------------	---------

6	(1) 45 cm	(2) 54 cm
---	-----------	-----------

- 1 (5)  $6 \times 6 - 6 = 36 - 6 = \underline{30}$
- (6)  $\square \times 5 = 100 \rightarrow 2 \times 5 = 10$ より,  
 $20 \times 5 = 100 \rightarrow \underline{20}$
- (7)  $2\text{ m } 53\text{ cm} - 1\text{ m } 79\text{ cm}$   
 $= 253\text{ cm} - 179\text{ cm} = \underline{74\text{ cm}}$
- (8) 4週間 = 7日  $\times$  4 = 28日  
 $\square$  日  $\times$  7 = 28日  
 $\rightarrow 4 \times 7 = 28$ より,  $\underline{4}$ 日。
- (9)  $3\text{ dL} - 222\text{ mL} = 300\text{ mL} - 222\text{ mL} = \underline{78\text{ mL}}$
- (10)  $\textcircled{2} \times \textcircled{2} = \textcircled{4}$ なので, 1けたでは  $2 \times 2 = 4$ か,  
 $3 \times 3 = 9$ のどちらか。  
 $2 \times 2 = 4$ のとき,  $2 + \textcircled{1} = 4$ となり,  $\textcircled{1}$ も2に  
なるのでおかしい。  
よって,  $3 \times 3 = 9$ で,  $3 + \textcircled{1} = 9$ より,  
 $\textcircled{1} = 9 - 3 = \underline{6}$ となる。
- (11) 8月は, 31日までである。  
問題文より,  $1 + 2 + \dots + 30$ が  $465$ なので,  
 $1 + 2 + \dots + 30 + 31 = 465 + 31 = \underline{496}$
- (12)   
ある数を  $\square$  とすると, 上の図。  
30は  $\square$  が2つ分となる。  
 $30 = 15 + 15$ より,  $\square$ は  $\underline{15}$ 。

- 2 (1)  $6 + 16 = 22$  (cm)  
 $6 + 22 = \underline{28}$  (cm)
- (2) (1)より, 右の図。  
 $22 + 28$   
 $= 50$  (cm)  
 $28 + 50$   
 $= 78$  (cm)  
 $78 + 78 = \underline{156}$  (cm)
- 

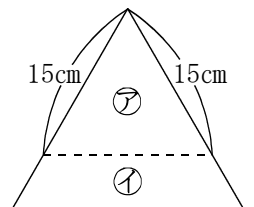
- 3 (1)  $5 + 3 = \underline{8}$  (円) 高い。
- (2) 大, 中, 小のたまごを1こずつ買うときも, 小のたまごを3こ買うときも, こ数は3こで同じ。  
大のたまご1こを小のたまご1こにとりかえると,  
8円やす安くなる。  
中のたまご1こを小のたまご1こにとりかえると,  
3円安くなる。  
よって,  $50 - 8 - 3 = \underline{39}$  (円)

- 4 (1) それぞれのれつのいちばん下の数は, 4の1ばい,  
2ばい, 3ばい, ...となっている。  
 $4 \times 5 = 20$ ,  $4 \times 6 = 24$ なので,  
22は5れつ目までにはなく,  $\underline{6}$ れつ目にある。
- (2) 20れつ目のいちばん下の数は,  
 $4 \times 2 = 8$ より,  $4 \times 20 = 80$ 。  
よって, このれつの数は,  
77, 78, 79, 80なので,  $\textcircled{7}$ は  $\underline{77}$ 。

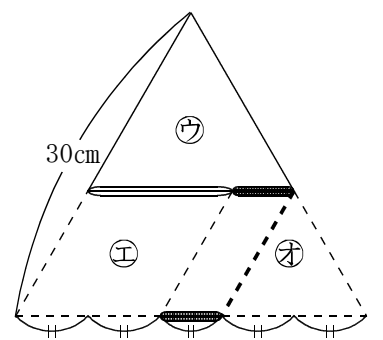
- 5 (1) 小学生, 中学生, 会社員の3人が, それぞれきい  
ろい服, あおい服, くろい服のどれかを着ている。  
会社員はあおい服でもきい服でもないで,  
くろい服。小学生はきい服ではないので, あ  
おい服とわかる。  
よって, 中学生はのこる きい服。
- (2) 小学生は男, (1)より中学生は会社員の弟なので男,  
高校生は会社員が女なので男, 大学生は中学生が  
男なので女, 会社員は女。  
よって, 男は 3人 いる。

べっかい  
(別解) 小学生が男で, のこる4人は男と女の組みあわせ  
が2組になるので, 男が2人, 女が2人いる。  
よって, 男が 3人, 女が2人とわかる。

- 6 (1)  $20 \times 3 = 60$  (cm)  
 $\textcircled{2}$ と $\textcircled{1}$ のさかい目は,  
 $\textcircled{2}$ と $\textcircled{1}$ のどちらにもあ  
るので考えなくてよい。  
 $60 = 30 + 30$ より,  
 $\textcircled{2}$ の2本の辺の長さは  
合わせて30cm。  $30 = 15 + 15$ より,  $\textcircled{2}$ のま  
わりの長さは,  $15 + 15 + 15 = \underline{45}$  (cm)



- (2)  $\textcircled{1}$ と $\textcircled{2}$ のうち, 同じ  
長さになる部分を,  
できるだけうちけす  
と右の図のよくなる。  
——— の長さは  
——— の長さ2つ  
分なので, 30cmは  
図のように ——— の  
長さ5こ分になる。  
 $30 = 6 \times 5 \rightarrow$  ——— は 6 cm  
 $6 \times 3 = 18$  (cm)  $\dots$   $\textcircled{1}$ の1辺の長さ  
 $18 + 18 + 18 = \underline{54}$  (cm)



(配点)  $\boxed{1}$ ; 各5点  $\times$  12 他; 各4点  $\times$  10